

# 議会だより

 白浜町中学生議会

令和3年8月24日

No.62

令和3年(2021)11月

発行 白浜町議会

編集 議会広報特別委員会

## CONTENTS

- 令和3年第3回定例会
- 一般質問
- 委員会活動

P. 2～6

P. 7～10

P. 11～13

- 提出した意見書
- 町議会・町議会議長の主な動き
- 次回定例会日程など

P. 14

P. 15

背表紙



# ▷▷ 令和3年第3回定例会 (9月7日～9月22日)

9/7	<p>第1日 【 開会、町長挨拶、提案理由説明 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期の決定</li> <li>・提案理由説明（専決処分承認2件、条例制定・改正3件、補正予算5件、報告2件、他1件）</li> </ul>
9/17	<p>第2日 【 一般質問 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水上議員、松田議員、楠本議員、正木議員 ※ P7～P8 に内容記載</li> </ul>
9/18	<p>第3日 【 一般質問 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野議員、廣畑議員、小森議員、辻議員 ※ P9～P10 に内容記載</li> </ul>
9/21	<p>第4日 【 提案理由説明、特別委員会の設置、議案審議 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・追加議案の提案理由説明（決算認定9件、報告3件、補正予算1件、計画策定1件）</li> <li>・決算審査特別委員会の設置</li> <li>・議案審議（専決処分承認2件、条例制定・改正3件、補正予算5件、報告4件、他1件）</li> </ul>
9/22	<p>第5日 【 議案審議、閉会 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議案審議（補正予算1件、計画策定1件、報告1件、人事案件2件）</li> <li>・委員会発議案件（意見書の提出1件、閉会中の継続調査・審査申出 各1件、他1件）</li> </ul> <p>※提出した意見書はP14に内容記載</p>

## □ 条例制定・改正

### ○ 白浜町営住宅条例の一部を改正する条例について

白浜町営住宅の一部用途廃止に伴う、町営住宅の戸数変更に関する改正を行う

### ○ 白浜町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による町税の特例に関する条例の制定について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴い、町税の特例に関する事項について、条例を制定

### ○ 白浜町手話言語条例の制定について

手話に対する理解及び手話の普及を促進し、手話が使用されやすい環境を整備することで、全ての町民が共生することのできる地域社会の実現を目的に条例を制定

## □ 補正予算

### ○ 令和3年度白浜町一般会計補正予算(第3号)

・既定予算への補正額

5億4,670万円

・補正後の歳入歳出予算総額

125億6,900万円

主な補正内容は次のとおり

#### 【議会費】

・議場音響設備更新事業

1,300万円

#### 【総務費】

・公共施設等総合管理計画改定事業

100万円

・ふるさと白浜応援寄附金事業

2億円

#### 【民生費】

・湯崎保育園新園舎建築事業

6,300万円

#### 【衛生費】

・新型コロナウイルス接種事業

1億2,842万円

#### 【農林水産業費】

・経営継承・発展支援事業補助金

100万円

#### 【観光費】

・白浜球場バックネット改修事業

720万円

・(しらとり鶏肉加工場)共同作業場汚水処理施設撤去事業

9,550万円

#### 【教育費】

・小中学校情報機器整備事業

118万円

・学童保育所ICT化推進事業補助金

200万円

・しらとりスポーツ広場整備事業

156万円

○令和3年度白浜町一般会計補正予算(第4号)

・既定予算への補正額

1億1,970万円

・補正後の歳入歳出予算総額

126億8,870万円

主な補正内容は次のとおり

【民生費】

・生活応援商品券配布事業

1億1,970万円

○令和3年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

・既定予算への補正額

3,127万6千円

・補正後の歳入歳出予算総額

29億91万2千円

○令和3年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)

・既定予算への補正額

7,144万1千円

・補正後の歳入歳出予算総額

32億8,101万2千円

○令和3年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

・既定予算への補正額

546万7千円

・補正後の歳入歳出予算総額

9,419万8千円

○令和3年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

・既定予算への補正額

(予算組替による)0千円

・補正後の歳入歳出予算総額

4億1,000万円

□決算審査特別委員会の設置

令和2年度一般会計及び各特別会計の決算認定について、特別委員会を設置し、閉会中に継続審査することとした。  
委員は次のとおり

委員は次のとおり

【委員長】 廣畑 敏雄

【副委員長】 堅田 府利

【委員】 正木 秀男

南 勝弥

小森 一典

松田 剛治

□土地の無償譲渡について

【譲渡した土地】

・白浜町中字上地1699番1

墓地3,680㎡

・白浜町中字上地1699番3

墓地1,471㎡

【譲渡の相手方】

・中区 代表者 金地 孝雄

□人権擁護委員の推薦への意見

次の方を適任と認めた。

(敬称略)

・秋田 昌美 (才野)

・深見 邦男 (栄)

□専決処分の承認について

次の事項について報告を受け、承認した。

○白浜町個人情報保護条例及び

白浜町行政手続における特定の

個人を識別するための番号の利

用等に関する法律に基づく個人

番号の利用及び特定個人情報

提供に関する条例の一部改正

○物損事故に対する損害の賠償

□報告と質疑

次の事項について報告を受け、質疑を行った。

○第24期南紀白浜コミュニティ

放送株式会社経営状況の提出

について

○令和2年度公益財団法人白浜

医療福祉財団経営状況の提出

について

○令和2年度健全化判断比率の

報告について

○令和2年度資金不足比率の報

告について

○令和2年度白浜町水道事業継

続費精算報告について

□計画の策定について

○白浜町(日置川地域)過疎地域

持続的発展計画の策定について

過疎地域の持続的発展の支援

に関する特別措置法の施行に伴

い、過疎地域の持続的発展を目

指すため、令和3年度から令和

7年度までを計画期間とする「白

浜町(日置川地域)過疎地域持

続的発展計画」を策定した。

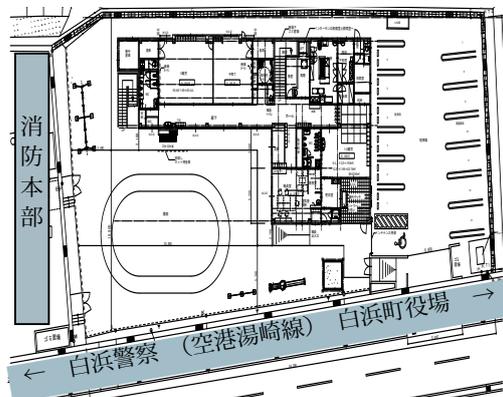
# Pick up!

令和3年第3回定例会では  
当局提出議案 16件、  
議員提出議案 4件、について審議されました。

今号では審議された提出議案のうち、  
5件をピックアップしてご紹介します。



(現在の白浜町立湯崎保育園)



(湯崎保育園新園舎建築図)

## Pick up! 1

### 令和4年度の完成に向け 白浜町立湯崎保育園を建築します

**問** 前候補地の建設に際し、入札が不  
落となった経緯があるが、今回の補  
正予算では、資材の高騰を含め、十  
分な事業費を確保できているか何う。

**答** 今回の補正予算では、資材の高騰、  
建物の構造の変更を含め、適正な金  
額を積算・確保できているものと考  
えている。

**問** 将来的な園舎の統合も見据え、構  
造を鉄骨造りに変更しているが、具  
体的な園舎統合の計画について何う。

**答** 将来的に園児数が減少した場合に  
は、運営の合理化を図る観点から園  
舎の統合を検討する必要があるが、  
現時点で具体的な計画はない。

**問** 将来的に保育園の公設民営を実施  
する考えがあるか何う。

**答** 現時点では民間に運営を委託する  
ことは考えていない。



## Pick up! 2

### 生活応援商品券配布事業（第2弾） 【新型コロナウイルス感染症対策】

- 配布対象者  
令和3年10月1日に、白浜町の住民基本台帳に記録されている方
- 配布額  
1人につき、商品券5千円分  
(5百円×10枚綴り)
- 配布方法  
特別な事情を除き、同居世帯員の間を一括して世帯主に郵送
- 配布開始日  
郵送開始：令和3年11月中旬  
使用期限：令和4年1月末
- 取扱店舗  
現在登録されている取扱店 ほか



## 新型コロナウイルス感染症で 影響を受ける事業者の皆様へ



## Pick up! 3

### 事業者支援事業の受付期限を延長 【新型コロナウイルス感染症対策】

- 事業概要  
より多くの事業者の方に活用いただくため、事業者支援事業（経営支援臨時給付金事業及び事業継続推進補助金）の申込受付期限を延長し、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている事業者への事業継続の支援を図る。
- 申込受付期限  
(延長前) 令和3年9月30日  
(延長後) 令和3年11月30日 ←
- 補助対象者・補助対象事業等  
補助対象者及び補助対象事業等の詳細については、観光課観光工商係（4316588）までお問い合わせください。

## Pick up! 4

### 白浜町手話言語条例が全会一致で可決されました



**問** 手話言語条例はどういった目的で制定されましたか。

**答** 手話に対する理解及び手話の普及を促進し、手話が使用されやすい環境を整備することで、全ての町民が共生することができる地域社会の実現を目的として制定されました。

**問** 条例が制定されたことにより町民が果たすべき役割はありますか。

**答** 町が推進する施策に協力するよう努めることが求められます。

**問** 町が推進する施策には具体的にどのようなものがありますか。

**答** 次のような施策を推進します。

- ① 手話に対する理解及び普及。
- ② 手話による意思疎通や情報取得。
- ③ 手話通訳者の派遣等、手話による意思疎通の支援。
- ④ 手話奉仕員の養成。
- ⑤ その他町長が必要と認める事項。

## Pick up! 5

### 白浜町（日置川地域）過疎地域持続的発展計画が策定されました



**問** 過疎地域持続的発展計画とはどのような計画ですか。

**答** 過疎地域における総合的かつ計画的な対策を実施することで、過疎地域の持続的発展を目指すために策定する計画です。

**問** 計画を策定することでどのような利点がありますか。

**答** 計画を策定することを条件に、国から次のような財政支援が受けられます。

- ① 過疎対策事業債の発行ハード事業、ソフト事業を対象とした地方債措置
- ② 国庫補助率のかさ上げ  
公立小中学校、保育所等に関する国庫補助率のかさ上げ
- ③ 国税の特例、地方税の減収補填措置  
など

問

役場新庁舎や図書館建設の見通しは

答 基金の積立状況を見極めながら着手したい

問 役場は耐震補強で延命化を図ったが、安全性、狭隘化の抜本的な解決にならず、図書館本館と白浜、富田、日置川分室も老朽化、狭隘化が進み整備が求められ久しい。財源確保や具現化、建設に向け新たな考えを問う。

答 平成26年2月に「白浜町図書館整備基本構想」を策定したところであるが、新図書館を始め新庁舎建設を含めた全体構想等については、持続可能な行財政運営に向け、社会情勢の変化や基金の積立状況を見極めながら着手したい。



(老朽化、狭隘化への整備が待たれる図書館)

答 協定の調印式等では、町章等が入ったパネルを随時自作しているが、今後、庁舎内での常設の是非を含めて検討したい。

町営墓地の管理について

問 墓終いが増え放置墓、無縁墓、雑草、地盤沈下等調査と対処、課題対策を問う。



みずかみ くみこ 議員  
水上 久美子 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで

答 未使用区画等については、町で管理・修繕等を行っている。また、墓地の未管理者へは、適正な維持管理に向け、引き続き管理指導を行っている。

問

定住促進等に向けた企業版ふるさと納税の活用は

答 積極的に活用し、地方創生事業に取り組む

問 コロナ禍での学生支援や若者定住促進等を目的とした企業版ふるさと納税の活用について伺う。

答 企業版ふるさと納税は財源確保の面からも有益であることから、積極的に活用し地方創生事業に取り組みたい。

防災減災対策について

問 災害時に指定避難所や病院等において、お湯等飲料を提供できる災害対応型紙コップ式自動販売機の設置の推進について伺う。

答 災害時にお湯や水を提供できるため、自動販売機更新時において、災害対応型紙コップ式自動販売機導入の検討や、有効性なども広く周知して参りたい。



(企業版ふるさと納税のパムフレット)

問 災害時での要配慮者の幅広い移動体制の確立のため、実効性のある協定をタクシー事業者等と締結し、さらにタクシー運賃補助の拡充に取り組めないか伺う。



まつだ たけはる 議員  
松田 剛治 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで

答 家族等の支援者が要配慮者を移送することを前提としている。また、タクシーの運賃補助については、高齢者等が利用した場合の助成制度について現在検討中である。

問 町長の政治姿勢について

答 減額給与で現職は維持。将来的に改正必要

問 町の決算状況からして、町長・副町長の給与についてどのよう感じてもらえるか伺いたい。

答 人口・財力指数等の県内状況から、財源的には余裕はあるが、町長・副町長の給与が高い、安いの判断はしにくいところがある。

答 令和5年4月から、白浜町の焼却灰等については、紀南広域最終処分場へ搬入する予定である。

問 養生期間中の賃借料、跡地利用作業道の維持管理はどうするのか。また、公害防止対策協議会のダイオキシンの水質検査等が養生期間中も行われるのか伺いたい。

問 平成29年12月に条例改正が行われたが、町長等の給与を元に戻す条例改正を行う考えはないか伺う。

答 できれば近いうちに議案を上程させていたたく。また、現町長の任期中は現状の給与とするような給与減額を附則に盛り込みたい。

答 養生期間中であっても土地の賃借料は支払う予定であり、跡地利用については、地域の方々と協議を進めていく。また、養生期間中の作業道の維持管理、ダイオキシン類調査、水質調査等についても引き続き実施していく予定である。

町の行政課題について

問 白浜町最終処分場の契約期限である令和5年3月以降も当該施設に残土を投棄できるのか。



くすも たかのり 楠本 隆典 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



(白浜町最終処分場)

問 海水浴場等での事故防止に向けた対応について

答 各種協議会で様々な対応、取組を進めている

問 海水浴場等における事故等への対策、対応等について伺う。

答 白浜警察署管内海域レジャー事業安全対策連絡協議会及び紀南地区海上安全対策協議会で様々な対応、取組を進めている。

答 休業補償等は考えていないが、保育園が臨時休園となった場合には、日数に応じ保育料を還付する。

教育現場での新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策と経済活性化について

問 新型コロナウイルス感染症対策について、教育現場での対策、対応について伺う。

問 コロナワクチン接種証明やワクチンパスポート等の導入について町の考えはどうか。

答 ワクチン接種証明書のデジタル化が実現すれば、可能などところから取り組みたいと考える。

問 休校等に伴う保護者への経済的負担軽減策について伺う。

答 小中学校の学校運営については、文部科学省が示した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づいて運営しており、感染者の発生場所や状況により、和歌山県教育委員会、田辺保健所と連携を図り、指導を得たうえで判断することとなる。



まさき ひでお 正木 秀男 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



(白良浜海水浴場)

問

交通弱者に対する今後の支援策は

答 新たな補助制度の創設に向け検討を進める

問 公共交通とは別の、交通弱者の支援策について、今後の取組について伺う。

答 新たな交通弱者対策として、高齢者及び運転免許証返納者を対象とした補助制度を検討中である。

鳥獣被害対策について

問 狩猟期間中のイノシシの捕獲奨励金交付についての考えは。

答 狩猟意欲の高揚が期待され、一定の効果は見込めるといふようなことも踏まえながら検討したい。

少子化対策と子育て世代の支援制度の導入について

問 結婚や妊娠、出産、子育てなどのライフステージを切れ目なく支えて、若者を町へ移住と定住を促

進する制度の考えは。

答 移住に対する支援策として、移住者農林水産就業補助金や県外からの移住者に対する空き家改修補助金を活用した、移住相談に取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について

問 感染防止対策を再度徹底し、町民皆で協力し、年末に向けて新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいただきたいと思うが町長の決意を伺う。

答 町民皆様のご協力をいただき、国難とも言える状況を乗り越え、安心・安全に社会生活を送れるように尽力したいと考えている。

問

富田地域へ住民文化会館の建築を要望する

答 必要な改修を行い施設の維持に努めたい

問 富田の文化活動の拠点となっている農業研修会館を建て替え、住民文化会館としては如何か。また、当面建築ができないなら、集会所、図書館分室それぞれの活動ができるよう改修ができないか。特に、図書館富田分室の防音については、集会所利用との関係で、落ち着いて図書が利用できない状態にあるが如何か。

答 現時点では大規模な改修でなく、利用者に支障が生じないよう、必要な改修を適宜行いながら、施設を維持して参りたい。また、図書館富田分室の老朽化・狭隘化や設備の充実についても、町民に親しまれ、利用しやすい図書館とすべく、取組を進めたいと考える。



(新たな建築を要望した農業研修会館)

交通弱者の支援について

問 医療に係る交通手段について、近隣のバス停までが遠い。乗合タクシーなどの施策は如何か。

答 公共交通施策としてデマンド型乗り合いタクシーの導入は困難であるが、現存の公共交通とは別に、新たな交通弱者対策として、



ながの そういち  
長野 莊一 議員



QRコードの有効  
期限は12月下旬まで



(移動支援のイメージ図)



ひろはたとしお  
廣畑 敏雄 議員



QRコードの有効  
期限は12月下旬まで

高齢者及び運転免許証返納者を対象とした助成制度を検討中である。制度内容等が決定すれば改めてお知らせさせていただきます。

問

日置大橋交差点の早期拡幅を求める

答 交差点改良に向け管理者に要望していく

問 県道日置川・大塔線改良事業の進捗状況及び日置大橋交差点の早期拡幅について、当局の見解は。

答 県道日置川・大塔線改良事業は現在、久木地区で760mの改良事業が実施されており。また、交差点改良については、それぞれの道路管理者に要望して参りたい。

日置川地域の防災対策について

問 土砂災害ハザードマップにより、玉伝地区避難所が旧玉伝小学校校舎から玉伝区民会館へ変更となったが、施設の設定等を考慮し、再指定することはできないか。

答 将来的に土砂災害による危険性が排除されれば、改めて地元区様にもご相談させていただき、避難所として活用したい。



(改良を求めた日置大橋交差点)

日置川地域の地域活性化

問 人口減少や少子高齢化が著しい日置川地域において、地域力の維持や強化を目的とした集落支援員制度の導入を提案するが、当局の見解を伺う。

答 集落支援員制度の活用については、適当な人材の登用に向け、前向きに検討を進めている。

問

ごみ袋を一定期間無料配布するなどの考えは

答 配布方法などの課題も多く、実施は困難

問 住民生活に近いところでの支援として、ごみ袋を一定期間無料配布するなどの考えは。

答 配布対象者、配布方法、配布期間など課題も多く、ごみ袋の無料配布の実施は困難と考える。

問 コロナ禍における白浜町の経済動向の状況、また、観光業がおかれている現状をどのように評価し、観光業や商工関係への支援や取組をどのように行っているか。

答 昨年から続く感染拡大の影響により、経済は大変厳しい状況にある。支援策については、現在実施中の事業の申請期間を延長する。また、コロナの状況や国県等の制度を注視するとともに、経済団体とも意見交換を行いながら、様々な対策を検討していく。

問 地域経済活性化に向けた今後の町の施策、観光振興施策の将来展望について伺う。

答 観光地白浜として、安心・安全を大前提に、他の観光地に遅れをとることなく、観光客誘致や地域内消費の喚起を行っていきたい。

問 日置川地域の観光動態と今後の取組について伺う。また、日置川魅力発信プロジェクトとはどのような取組が伺う。

答 コロナ禍での経済活動は困難を極めてい。日置川魅力発信プロジェクトは日置川町商工会が事業主体となり、日置川地域の魅力を伝え関係人口の拡大を目指す事業。



こもり かずのり 小森 一典 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



つじ せいき 辻 成紀 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



(事業活用を提案した白浜町指定もえるごみ専用袋)

## ■決算審査特別委員会

### 【 決算審査特別委員会とは 】

決算審査特別委員会は、「決算認定」に係る議案が提出された9月定例会において、その認定審査のために設置される委員会です。

「決算認定」とは、議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することをいいます。

白浜町では、以下の委員会構成、日程で、決算の審査を行いました。

### 【 委員会構成 】

委員長 廣畑 敏雄

副委員長 堅田 府利

委員 正木 秀男、南 勝弥、小森 一典、松田 剛治

### 【 委員会開催日程 】

10月4日(月) 9:30～(総括、総務課、日置川事務所、観光課、建設課)

10月5日(火) 9:30～(教育委員会、民生課、富田事務所、農業委員会、農林水産課)

10月6日(水) 9:30～(消防本部、税務課、生活環境課、地域防災課、上下水道課)

10月7日(木) 9:30～(住民保健課、総括、現地視察)

令和3年10月4日から7日までの4日間、審査を行い、収入及び支出が適正に行われているか確認しました。  
また、最終日には、令和2年度に事業実施した、白浜町ICTオフィスビル「ANCHOR アンカー」(写真右上)、自動心臓マッサージシステム(写真左下)、三段壁遊歩道整備事業(写真右下)について現地調査を行いました。



## ■観光建設農林常任委員会

【 委員会構成 】 委員長 水上 久美子 副委員長 松田 剛治  
委員 堀 匠、楠本 隆典、廣畑 敏雄、長野 莊一、堅田 府利

【 常任委員会 】 常任委員会とは、複雑化する議案等を合理的・能率的に調査・審議するために、部門別に設置される審査機関で、白浜町には「総務文教厚生、観光建設農林」の2つの委員会があります。

### □委員会視察

#### 【 調査日程等 】

委員会：観光建設農林常任委員会

調査日時：令和3年5月20日（木）

13時30分～

調査対象：南紀白浜空港

（株式会社 南紀白浜エアポート）

調査事項：南紀白浜空港におけるコロナ対策と  
地域活性化について



当町の基幹産業である観光業が、コロナ禍において非常に深刻な打撃を受ける中、観光の玄関口である、南紀白浜空港がどのような感染対策を行いながら観光振興に取り組んでいるのか、現地視察を含め調査を行いました。



### □委員会視察

#### 【 調査日程等 】

委員会：観光建設農林常任委員会

調査日時：令和3年7月13日（火）

13時00分～

調査対象：西日本高速道路株式会社

関西支社 和歌山工事事務所

調査事項：近畿自動車道紀勢線4車線化工事の進捗状況と完成後の地域活性化について



令和3年末までに完成を予定している、近畿自動車道紀勢線4車線化工事の進捗状況について現地調査等を行いました。工事完成後は、交通インフラの向上により、当町の観光業の更なる発展、拡大が期待されます。



## □所管事務調査

### 【 調査日程等 】

委員会：観光建設農林常任委員会

調査日時：令和3年7月13日（火）

10時～

調査対象：白浜町役場 観光課

調査事項：地域活性化及び観光振興施策について

コロナ禍において非常に深刻な打撃を受けている観光業について、令和3年度の事業計画並びに、アフターコロナを見据えた、地域活性化及び観光振興施策について説明を受けました。

コロナ禍において急速に変化する社会情勢や価値観を的確に捉え、疲弊する観光業等に適切に対処していけるよう、意見しました。



## ■総務文教厚生常任委員会

【 委員会構成 】 委員長 辻 成紀 副委員長 小森 一典

委員 西尾 智朗、正木 秀男、南 勝弥、溝口 耕太郎

【 事務調査権 】 地方公共団体の事務に関する調査権は、常任委員会にだけ認められており、それを積極的に活用することで、執行機関を監視し、チェックする等の役割を果たすこと等が期待されます。

## □所管事務調査

### 【 調査日程等 】

委員会：総務文教厚生常任委員会

調査日時：令和3年7月28日（水）

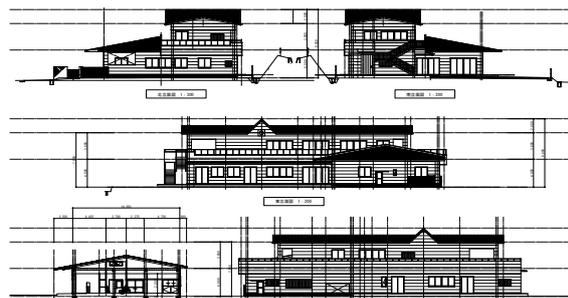
議員懇談会終了後

調査対象：白浜町役場 民生課

調査事項：湯崎保育園園舎建設事業について

令和4年度中に完成を予定している白浜町湯崎保育園の新園舎建設事業について、令和3年度の工事進捗状況並びに、今後の工程等について説明を受けました。

園児・保護者、地域等から望まれる園舎の建設に向けて、早期・確実な事業執行を行えるよう、意見しました。



発委第 11 号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

提出者 白浜町議会運営委員長 南 勝弥  
採決結果 可決（全会一致）

## コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和 4 年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### 記

- 1 令和 4 年度以降 3 年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針 2021」において、令和 3 年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和 3 年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和 2 年度と同額とする負担調整措置については、令和 3 年度限りとすること。
- 4 令和 3 年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 3 年 9 月 22 日 和歌山県白浜町議会

【提出先】 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 経済産業大臣  
内閣官房長官 経済再生担当大臣

## ▷▷ 町議会・町議会議長の主な動き（7月～9月）

7月1日	白良浜海水浴場安全祈願祭
6日	大辺路衛生施設組合議会 (すさみ町)
8日	議会広報特別委員会
9日	和歌山県議長会臨時正副会長会・ 理事会（和歌山市）
13日	観光建設農林常任委員会 行政調査（有田市）
19日	紀南病院組合議会（田辺市）
21日	紀南地区海上安全対策協議会 定例総会（田辺市）
26日	富田川治水組合議会（上富田町）
27日	和歌山県後期高齢者医療広域連合 議会（和歌山市）
28日	議会運営委員会 全員協議会 総務文教厚生常任委員会
29日	県高規格幹線道路建設促進委員会 通常総会（和歌山市）
30日	富田川衛生施設組合議会
8月3日	田辺周辺広域市町村圏組合議会 定例会（田辺市）
10日	リモート行政視察受入れ (埼玉県日高市議会)
17日	全員協議会 議員定数等検討特別委員会 議会運営委員会
24日	富田中学校体育館落成式 中学生議会 和歌山県議長会県知事へ要望活動 (和歌山市)

30日	紀南地方老人福祉施設組合 臨時議会
31日	議会運営委員会
9月7日	第3回定例会第1日 全員協議会
16日	第3回定例会第2日 議会運営委員会
17日	第3回定例会第3日 議会運営委員会
21日	第3回定例会第4日 議会運営委員会 議員定数等検討特別委員会
22日	第3回定例会第5日 議会運営委員会 全員協議会 議会広報特別委員会
29日	紀南環境広域施設組合議会 定例会（田辺市）



## 次回日程

次回定例会（12月）の会期は、12月7日（火）から22日（水）までの予定です。

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30 議会運営委員会 10:00～	12/1	2	3	4
5	6	7 <b>開会日</b> 第1日 提案説明等 10:00～	8 (休会) ※委員会開催や 議案調査のため	9	10	11
12	13	14	15	16 第2日 一般質問 10:00～	17 第3日 一般質問 10:00～	18 (休会)
19	20	21 第4日 議案審議 10:00～	22 <b>閉会日</b> 第5日 議案審議 10:00～	23	24 	25

12月議会の日程は、11月30日（火）開催予定の議会運営委員会で決定します。  
詳細は、議会事務局（43-6591）までお問い合わせください。

## 編集後記

令和2年2月13日に、和歌山県内初の新型コロナウイルス感染者が確認されてから、早1年と数カ月になります。

新型コロナウイルスの第5波が収束し、政府は緊急事態宣言等を9月末で解除しましたが、専門家からは「冬には第6波の襲来も懸念される。警戒と対策を続けるべきだ」との訴えもあります。

町民の皆様方には改めて、「3密」（密集・密接・密閉）の回避、マスクの着用、こまめな手洗いなどの徹底をお願いします。

感染予防対策を再度、徹底することで、国難ともいえる状況を町民の皆様とともに乗り越え、年末に向けて安心・安全に普段の生活が早く送れるように、みんなで寄り添い、頑張っていきましょう。（長野）

## お知らせ

令和2年9月議会から、議会広報の一環として一般質問の様子をFMビーチステーションにて放送しております。（76.4MHz）

多くの方に聞いてもらえるよう、また、新型コロナウイルス感染症対策として議会の傍聴をお控えになる方にかんがみまして、限られた時間ではございますが、放送を始めしております。放送予定については、議会のホームページ等でお知らせしていますので、是非聞いてみてください。

### 議会広報特別委員会

委員長 長野 莊一  
副委員長 堅田 府利  
委員 廣畑 敏雄  
小森 一典  
溝口 耕太郎

町議会に関する情報は「議会ホームページ」へ

